各種情報の利用

FM-VICS情報を利用する

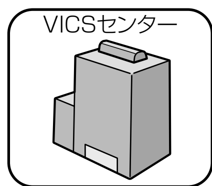
車載のアンテナでFM-VICS情報（VICSセンターから提供）を受信し、渋滞情報や規制情報などを確認することができます。

メモ

- 通信を必要とする渋滞情報に関しては、*「オンデマンドVICS情報・リアルタイムプローブ渋滞情報を利用する」(→P114)*をご覧ください。

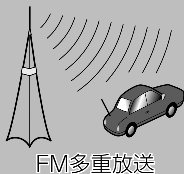
VICS情報とは

VICS（Vehicle Information & Communication System：道路交通情報通信システム）とは、最新の交通情報をドライバーに伝えるための通信システムです。
VICS情報を受信すると、渋滞や事故、交通規制などの最新情報をナビゲーションの地図上に表示できます。また、かんたんな地図イラストや文字で見ることもできます。





FM多重放送の電波で情報が提供されます。



本機に内蔵のVICS/FM多重チューナーで、FM多重放送によるVICS情報を受信できます。

VICS情報の表示形態

VICS情報には、レベル1からレベル3までの3種類の表示形態があります。ドライバーはVICSセンターから提供される、次のような道路交通情報を活用できます。

- ●渋滞情報（順調情報も含む）
- ●旅行時間情報
- ●交通障害情報
- ●交通規制情報
- ●駐車場情報

レベル 3: 地図

ナビゲーションの地図上に道路交通情報が直接表示されます。



レベル 2: 簡易図形

かんたんな地図イラストなどで道路交通情報が表示されます。



レベル 1: 文字

文字で道路交通情報が表示されます。



メモ

- 情報提供側の問題により、文字化けやネットワーク障害などのエラーメッセージが表示されることがあります。

地図上でVICS情報を見る

レベル３（地図）の表示形態では、VICSセンターから受信した道路交通情報が、渋滞の道塗りやVICS情報マークで地図上に表示されます。

有料道路への表示

渋滞	赤色に青い縁取り
混雑	橙色に青い縁取り
順調	明るい青に青い縁取り
規制区間表示	黄色に黒い縁取り
入口閉鎖・通行止め	黒

一般道路への表示

渋滞	赤色に白い縁取り
混雑	橙色に白い縁取り
順調	明るい青に白い縁取り
規制区間表示	黄色に黒い縁取り
通行止め	黒



VICSレベル３情報提供時刻表示

F	FM多重放送によるVICS情報提供時刻
橙色	情報を受信してから5分未満の状態
青	情報を受信してから5分以上30分未満経過した状態
--: --	情報を受信していない、または受信後30分以上経過した状態（受信開始時、または情報が受信できなくなって30分以上経過した場合、VICS情報は消去される。）

メモ

- 本機の電源をON（エンジンをON）にしてから受信したVICS情報が表示されるまで、時間がかかることがあります。
- 希望するエリアの放送が受信できないときは、放送局を切り換えてください。→*「放送局を選ぶ」（P80）*
- VICS情報提供時刻表示は、最新のデータが提供された時刻です。
- 渋滞 にタッチすると、ルート案内中はルート上前方の渋滞や規制の情報を、ルート案内中でない場合は自車周辺の規制情報を文字表示と音声でお知らせします。*（→P78）*

VICSマークの種類

VICS情報により、次のようなマークも地図上に表示されます。

	大型通行止め		故障車
	作業		路上障害
	チェーン規制		凍結
	進入禁止		入口制限
	通行止め・閉鎖		事故
	工事中		入口閉鎖
	片側交互通行		対面通行
	車線規制		徐行
	速度規制（数字は制限速度）		
	気象		行事
	災害		火災
	駐車場閉		原因なし
	駐車場（空き：青、混雑：橙色、満車：赤、不明：黒）		

「VICSレベル 3 情報提供時刻表示」の内容

FM多重放送によるVICS情報提供時刻が表示されます。

提供時刻の表示に時間がかかるときは

受信中の放送局の受信感度を確認してください。→「*放送局を選ぶ*」(P80)

2つの放送エリアが重なる地域を走行しているときは

本機は、現在地周辺のVICS情報（道塗り情報）と別のエリア（隣接する都道府県など）のVICS情報を同時に表示することができます。したがって、県境などの放送エリアが重なる地域を走行しても、必要な情報を見ることができます。

緊急情報の自動表示

緊急情報を受信した場合、自動的にその内容が表示されます。

ルート上の渋滞情報を案内させる

ルート上に発生したVICSの渋滞・規制情報を文字表示や音声で案内させることができます。

メモ

- VICS情報が取得できないときなどは動作しないことがあります。
- 音声では、例："およそ3km先、1kmの渋滞が発生しています。通過に5分ほどかかります。"と案内されます。

渋滞オートガイド

ルート上に発生した渋滞情報を自動的に音声で案内します。

メモ

- 渋滞オートガイドは、ON/OFFできます。→「*機能設定をする*」(P87)
- 案内中のルートが無い場合は、案内されません。

渋滞チェック

渋滞 にタッチすると、ルート上に発生している渋滞情報を地図表示と音声案内で確認することができます。



▼



> **メモ**
> - **渋滞** にタッチするごとに、最大5カ所先の渋滞場所まで順に案内させることができます。
> - 案内中のルートが無い場合は、自車周辺の規制情報のみを表示・案内します。

VICSの文字・図形情報を見る

文字や図形のVICS情報を表示させることができます。

1 （メニュー）を押し、**設定** にタッチする

2 **情報** ー **渋滞情報** にタッチする



3 表示させたい情報にタッチする



図形情報	レベル2（簡易図形）の広域情報を表示します。
文字情報	レベル1（文字）の広域情報を表示します。
センター情報	VICSセンターからの情報を表示します。

4 見たい情報の番号にタッチする

メニューに表示されている情報番号と同じ番号を選びます。渋滞や交通規制などに関する情報が表示されます。



▼



> **メモ**
> - 全情報画面が複数のページにおよぶときは、**<**、**>** にタッチすると、ページを送ります。**先頭** / **最終** にタッチすると、先頭ページ/最終ページが表示されます。
> - すべての情報が取得されていないときは、現在取得している情報の先頭ページ、または最終ページが表示されます。
> - **目次** にタッチすると、VICSメニューに戻ります。
> - **選局** にタッチすると、FM多重放送の放送局を選ぶことができます。→*「放送局を選ぶ」(P80)*
> - オプション設定（→*P106*）で「VICS図形情報画面を表示する」を割り当てている場合は、（✱）（オプションボタン）を押して操作することもできます。

放送局を選ぶ

VICS情報をFM多重放送から受信するときは、最も受信感度のよい放送局を選びます。

1 メニュー を押し、設定 にタッチする

2 情報 ー 渋滞情報 にタッチする



3 放送局選択 にタッチする



4 放送局を探す方法にタッチする



オート	自車位置に応じてVICS放送局が自動的に選択されます。
リスト	放送局リストから選びます。
シーク	＋、ー にタッチして、周波数の自動チューニングを行います。受信可能な放送局を受信したところで止まります。

放送局の受信状態の確認について

渋滞情報画面では、受信中の放送局名、周波数、受信状態などが表示されます。

受信状態表示



選局方法
（オート/リスト/シーク）

受信状態表示は、受信可能な状態にある場合「OK」、受信できない状態にある場合は「NG」と表示されます。

その他の情報の利用

本機の持ついろいろな機能の情報を見たり、利用することができます。

センサー学習状況を見る

センサーの学習状況を確認できます。

1 メニュー を押し、設定 にタッチする

2 情報 － センサー学習状況 にタッチする



▼



トリップメーター / 車速パルス数

現在本機が認識しているトリップ数、パルス数が表示されます。

メモ

- トリップメーター または 車速パルス数 にタッチすると積算された数字をリセットすることができます。

センサー学習

現在の走行モード（3Dハイブリッドモード／簡易ハイブリッドモード）または「センサー初期学習中」が表示されます。

メモ

- センサー学習 にタッチすると、オールリセット と 距離学習リセット が表示されます。オールリセット にタッチすると、センサー学習をすべてリセットすることができます。距離学習リセット にタッチすると、距離学習のみリセットすることができます。本体の取付け位置または角度を変更した場合や別車両へ載せ換えた場合は、オールリセット にタッチしてください。また、距離精度が悪い場合には、距離学習リセット にタッチしてください。

前後G / 回転速度計

現在本機が認識している前後Gの強さがバーで、左右の回転速度が扇で表示されます。

傾斜計

現在本機が認識している上下の傾きが道路の傾きで表現されます。

距離 / 方位 / 傾斜（3D）の学習度

距離・方位（左右方向の回転）・傾斜に関して、どの程度学習結果が蓄積されたかが表示されます。バーが右端に達すると、学習の度合が最高であることを表します。

注意

- **走行状態の確認は必ず同乗者が行い、運転者は運転に専念してください。**

メモ

- 車速信号入力（黄／白リード線）が接続されていないときは、簡易ハイブリッドモードとなり、パルス数は算出されません。
- 学習度およびトリップメーター、車速パルス数は本機の故障、修理などにより、クリアされることがあります。また、本機の状態によっては、積算されない場合があります。
- センサー未学習の状態では、パルス数以外の表示は意味を持ちません。
- 本機の電源をOFF（エンジンをOFF）にしても、トリップメーターと車速パルス数は積算される場合があります。
- 傾斜（3D）学習度が表示されないときは、車速パルスが正しくカウントされていません。車速信号入力が正しく接続されていないことが考えられます。販売店にご相談ください。

接続状態を確認する

各機器の接続状態、信号の状態などを確認できます。

1 **メニュー** **を押し、** **設定** **にタッチする**

2 **情報** **－** **接続状態** **にタッチする**



▼



メモ

・正しく表示されない場合は、販売店にご相談ください。

車速パルス

現在本機が認識している車速パルスの数が表示されます。停車中の場合は「0」が表示されます。車を走行させると、速度に応じて「ピッ」という発信音がして、数字とともにバー表示が変化します。
車速パルスの確認は、安全な場所で、低速(時速5km程度)で行ってください。

GPS アンテナ

GPSアンテナの接続状態が表示されます。正しく接続されているときは「OK」、接続されていない場合は「NG」と表示されます。その右側に表示されているアンテナのイラストはGPSアンテナの受信状態を確認できます。電波の受信しやすい見晴らしの良い場所で2本以上バーが表示されていれば良好です。バーが1本以下の場合は、GPSアンテナの位置を変えて2本以上バーが表示される位置に取り付けてください。車内に取り付けているときは、必ず金属シートを使用してください。

測位状態

現在の測位状態(3次元測位／2次元測位／未測位)が表示されます。その右側には測位に使われている衛星(橙色)と受信中の衛星(黄色)の数がイラスト表示されます。3つ以上の衛星の電波を受信すると現在地の測位が可能になります。測位について、詳しくは*「GPSによる測位」(→P232)*をご覧ください。

電源電圧

車のバッテリーから本機に供給されている電源電圧が表示されます。エンジンをかけた状態で11V～15Vの範囲にあれば正常です。なお、最大で±0.5V程度の誤差があるため、この表示は参考値です。

取付位置

本機の設置状態が表示されます。正しく設置されているときは「OK」と表示されます。「NG(振動)」または「NG(取付角)」と表示されたときは、販売店にご相談ください。

イルミネーション

イルミ電源の状態が表示されます。車のスモールライトが点灯しているときは「ON」、消灯しているときは「OFF」と表示されます。

Bluetooth

Bluetoothによる携帯電話との接続（ペアリング）状態が表示されます。正しく接続（ペアリング）されていれば「OK」、接続（ペアリング）されていない場合は「NG」と表示されます。その右側に表示されているアンテナのイラストは本機と携帯電話間の受信強度を確認できます。

※受信強度を確認するには、Bluetooth設定を行い、本機と携帯電話をワイヤレス接続する必要があります。詳しくは*「Bluetoothの設定を行う」(→P93)*をご覧ください。

バック信号

バック信号入力の接続状態が表示されます。シフトレバーを「R」(リバース)の位置にすると「HIGH」と「LOW」の表示が入れ換わります。ブレーキペダルを踏んだままシフトレバーを操作し、正しく表示されることを確認してください。この接続は、車の前進/後退を判断するためのものです。

※接続しないと前進後退を正しく検知できないことがあるため、自車位置がずれる場合があります。また、別売のバックビューモニターを接続している場合は、シフトレバーを「R」（リバース）の位置にしても自動的にバックビューモニターの映像に切り換えることができません。

パーキングブレーキ

パーキングブレーキの状態が表示されます。パーキングブレーキがかかっているときは「ON」、解除されているときは「OFF」と表示されます。ブレーキペダルを踏んだままパーキングブレーキを操作し、正しく表示されることを確認してください。

eスタート案内を利用する

車両の発進状況を１日単位で測定し、判定結果を５段階のレベルで表示します。また急発進の状態を検知すると、警告メッセージを表示するとともに、音声でも案内されます。

判定基準は、以下のとおりです。

判　定	発進開始から約５秒後の速度
遅い発進	0 km/h 以上 11km/h 未満
eスタート発進	11km/h 以上 21km/h 未満
普通発進	21km/h 以上 41km/h 未満
急発進	41km/h 以上

メモ

- eスタート案内はON/OFFできます。→*「機能設定をする」(P87)*

急発進と判定されると

急発進と判定されると、以下のメッセージが表示され、「急発進です。安全運転を心がけましょう。」と音声で案内されます。



eスタート状況を確認する

判定基準をもとに、当日の走行距離、走行時間、eスタート判定を表示することができます。

1 メニュー を押し、設定 にタッチする

つづく→

各種情報の利用

2 情報 ー eスタート にタッチする



▼

判定結果が表示されます。



走行時間	00 h 00m～23 h 59m
走行距離	0.0 k m～9 999.9 k m
eスタートレベル	0～5

メモ

- オプション設定（→P106）で「eスタート画面を表示する」を割り当てている場合は、✱（オプションボタン）を押して操作することもできます。
- パソコンリンクソフト「NAVI OFFICE」を使って、パソコン上でeスタートの状況を過去の履歴まで確認することもできます。

メモリーデバイス内の画像を表示する

本機に接続したメモリーデバイス（SDメモリーカード、USBメモリー）内の画像ファイルを表示することができます。

注意

- **SD メモリーカードの出し入れは、決められた手順で行ってください。→ *『スタートブック』― 「SD メモリーカードの出し入れ」***
  異なる手順で出し入れを行うと、SD メモリーカードに保存したデータが破損する場合があります。

メモ

- 本機にUSBメモリーを接続するには、別売のUSBメモリー･ミニプラグケーブルが必要です。
- JPEG、BMP形式で非プログレッシブ方式のファイルを表示することができます。
- 6MBまでのファイルを表示できます。

1 メモリーデバイスを接続する

2 メニュー を押し、設定 にタッチする

3 情報 ー 画像表示 にタッチする



▼

画像ファイルが検索され、リスト表示されます。



リスト項目	タッチした画像をリスト項目の背景に表示します。
全画面表示	選んだ画像を全画面で表示します。

メモ

- 最大400ファイルまでリスト表示できます。
- 全画面表示からリスト表示に戻るには、画面にタッチします。